

峠の向こうは春

自分が選んだ第1希望に自信を持ち、その進路実現のために、とことん学習に向かっていこう！

今回の三者懇談で、いよいよみなさんの受験（受検）校が決定しています。その決定の仕方も、とことん悩んだ結果だと思いますので、それなりに重さがあると思います。今までは、「自分が行きたい高校はどこなのか？」「希望の高校に合格できる可能性はどうか？」など受験校を決めることが目標であったと思いますが、これからは「自分の選んだ高校に合格する！」ということが目標になります。

では、どうすれば合格できるのでしょうか？

あらゆる場所と時間で、「学習」に向き合うことです。そのあらゆる場所と時間の中で、最も大切なのは、「授業」です。これから、3学期に学習する内容は、「復習」の時間があまり残されていません。だからまず、授業の時間の中で理解しきることが原則です。授業によっては、復習や受験対策に取り組んだりするときもあるでしょう。その時も受験の本番だと考えて取り組みましょう。

大切なのは、「学習すべき時間に学習に集中できる」姿勢をサッと持つことができることです。学校の授業でケジメのつかない人は、大変効率の悪いことをしています。今までいろんな三年生を見てきましたが、受験校がどんな高校であろうとも、「授業を集中して受けている人」と、「授業はガラガラ」「授業は適当に、塾でやればいい」と考えている人とは、入試時の命運が分かれる場合もありましたし、また高校進学してからの生活においても命運を分ける場合もありました。

受験は、合格できるかどうかと同時にどんな高校生活を送るのかが問われるのです。つまり、受験期に学習できない人が、入学して頑張れるとは思えないからです。事実そうなるケースがあるということです。たとえ、合格がほぼ確実と思われる人でも、この時期に受験に向けて必死になって学習するのは、すでに高校に入学してからのことを考えているからです。「高校に入ってからでいいやん」という人は、高校に入ってもっと苦しみ、そのうち自分の選んだ高校について、あれこれ非難するために、わざわざ中学校にやって来るという人も少なくありません。

また、この三者懇談の中で、所謂「推薦」と名のつく方式で受験することになった人たちがいます。この「推薦」という方式について、時々誤解している人がいるようですので、説明をしておきます。「推薦」という受験方式は、

①私立高等学校が示す学業成績や競技・特技成績について、その基準を満たしている者

②中学校長が、その人物において、優れていると認めた者

この2つの条件を満たしている場合に、「推薦」という方式で受験できることになります。ですから、「あの人、〇〇高校から推薦をもらっている」という言い方は正確ではありません。さらに、「推薦もらったから、もう勉強せんでいいねん」というのは、大きな間違いです。中学校長が、「人物において優れている」ということで受験できるわけですから、今の時期から勉強せずにだらだらと過ごしたために、高校に入学してから高校側の予想に反して、学習や競技に打ち込めなかったり、人物において「どうか？」と疑問を持たれるような状況であれば、高校側からすれば、「長岡第三中学校の校長先生は信用できない」ということになってしまいます。

その逆であれば、「さすがに推薦されるだけのことはある。学習や競技もしっかり取り組んでいるし、人物も優れている。」と太鼓判を押して頂けることになるでしょう。つまり、推薦という方式で受験する人こそ、まわりの人の模範となり、自分に厳しく過ごさなければならないということになります。該当する人は、このことを肝に銘じておいてください。三者懇談後、今学期中に校長先生から、推薦できるかどうかの判断をしてもらうことになっています。

受験（受検）書類の提出について

進路希望を実現するためには、学習以外にも必要なことがあります。その一つが、「出願（願書の提出）」です。もしも、願書にミスがあり、受験校が受理（受付）してくれなければ、受験することができないので、その高校に入学できる可能性は、0です。挑戦する場すらもらえないことになります。だから、出願までに何度も点検をします。ただ、提出すべき日に提出されないと点検することができません。高校は、自分の意志で選び、自分の力で合格を勝ち取るものです。中学校の教師が代わりに願書を書いたりすることはありません。

もし、期限を守れず出願日に間に合わなかったり、不備があって受け付けてもらえなければ、その人には受験するための基本的な能力がなかったのでは仕方ないと判断せざるをえません。

もちろん、できるだけ支援はします。今まで教科などの提出物を期限通り提出できている人は心配する必要はありません。間違えていれば、訂正したり書き直せばよいだけです。それができるゆとりをもって、準備をすすめましょう。

もうすでに、各クラスで、私立高校を受験する際の手続きについて、担任の先生から指導が、あったと思います。その指導に基づいて、間違いなく準備をすすめてください。

（裏面に続く）

以下に、この冬休みの受験準備についてまとめていますので、よく読んでおいてください。

1 京都私立高校の受験準備について

- ① 京都私学web出願の高校で、「申込内容確認書」を担任の先生に確認してもらってない人は、1月8日(水)に必ず提出。また、すでに確認してもらっている人は、この日が受験料支払い可となりますので、支払い次第「願書」を提出してください。受験票を切り取った状態で提出してください。写真については、アップロードしないでください。担任の先生が持っている写真を貼付することになります。最終提出期限は、1月10日(金)です。なお、出願は1月17日(金)に一斉に行います。
- ② 紙願書の人は、1月8日(水)に下書きを必ず提出してください。受験料振り込み可であれば振り込んでおくようにしてください。但し、願書にはまだ振込証明書を貼らないでください。

重要

- 1 ①②のいずれの場合でも、他の書類(例えば、英検の合格証のコピーやその台紙、宛名票(シール)、封筒・レターパックライト等すべて)も合わせて提出です。また、推薦受験の人で、推薦書を自分で持っている人は、推薦書も担任の先生に無記入のまま提出してください。
- 2 私立高校は、ほとんどの学校がレターパックライトでの郵送出願となりましたので、郵便局が混雑することも予想されないため、すべて個人出願とします。1月8日(水)までに、郵便局・コンビニ等でレターパックライトを購入しておいてください。なお、高校の指定封筒(洛南・京都外大西・立命館)の人のみ、郵便局での窓口での手続きとなります。

2 他府県私学の準備について

- ① 滋賀私学については、1月10日(金)から出願となりますので、1月8日(水)に出願書類一式を担任の先生に提出して、確認をしてもらってください。
- ② 大阪私学は、1月20日(月)からの出願となります。担任の先生としっかりと連絡を取り合ってください。
- ③ 近畿圏以外の私学については、すでに準備が始まっていますが、高校によって出願日程が異なりますので、引き続き担任の先生と連携してください。

3 公立高校前期選抜と清明高校の受験準備について

- ① 3学期始業式1月8日(水)に願書(願書以外に書類の必要な人はそれもの下書きを提出してください。
 - ② 1/8(水)に公立前期受験料納付書を配付します。コンビニ・金融機関等でお支払いください。学校への納税証明書の提出日については、担任からお知らせします。
- * 京都市立高校(西京、美術工芸、京都堀川音楽、京都工学院、堀川、日吉ヶ丘、紫野、開建)の受験料の集金については後日連絡します。

4 公立前期選抜願書以外の書類について

嵯峨野高校の京都こすもす科、鳥羽高校C方式と乙訓高校のスポーツ健康科学科、各高校のA2方式またはB方式、A方式の一部の高校(嵯峨野、北嵯峨、桃山、東宇治、京都すばる情報科学)については、願書以外の書類が必要となります。担任の先生から、記入するようにという指示があります。冬休み中に書いておきましょう。

5 作文・面接対策について

- ① 作文が入試で実施される高校については、担任の先生から課題をもらい、冬休み中に練習しておきましょう。
- ② 面接については、すでに面接問答の準備プリントを配付しています。まだ、書けていない人は必ず書いておきましょう。3学期に入ったら、クラスで面接練習をした後に、校長先生に面接官をしていただいて、面接練習を行います。

3年生の保護者の皆様へ

12月16日からの三者懇談、ありがとうございました。来週に予定されているご家庭もございますが、冬休みにご準備いただきたいことについて、取りまとめましたので、お読みください。

1 京都私立高校の受験準備について

- ①京都私学web出願の高校で、「申込内容確認書」を担任の先生に確認してもらっていない人は、1月8日(水)に必ず提出。また、すでに確認してもらっている人は、この日が受験料支払い可となりますので、支払い次第「願書」を提出してください。受験票を切り取った状態で提出してください。写真については、アップロードしないでください。担任の先生が持っている写真を貼付することになります。最終提出期限は、1月10日(金)です。なお、出願は1月17日(金)に一斉に行います。
- ②紙願書の人は、1月8日(水)に下書きを必ず提出してください。受験料振り込み可であれば振り込んでおくようにしてください。但し、願書にはまだ振込証明書を貼らないでください。

重要

- ①②のいずれの場合でも、他の書類(例えば、英検の合格証のコピーやその台紙、宛名票(シール)、封筒・レターパックライト等すべて)も合わせて提出です。また、推薦受験の人で、推薦書を自分で持っている人のみ、推薦書も担任の先生に無記入のまま提出してください。
- 2 私立高校は、ほとんどの学校がレターパックライトでの郵送出願となりましたので、郵便局が混雑することも予想されないため、すべて個人出願とします。1月8日(水)までに、郵便局・コンビニ等でレターパックライトを購入しておいてください。なお、高校の指定封筒(洛南・京都外大西・立命館)の人のみ、郵便局での窓口での手続きとなります。

2 他府県私立高校の準備について

- ①滋賀私学については、1月10日(金)から出願となりますので、1月8日(水)に出願書類一式を担任の先生に提出して、確認をしてもらってください。
- ②大阪私学は、1月20日(月)からの出願となります。担任の先生としっかりと連絡を取り合って準備をしてください。
- ③近畿圏以外の私学については、すでに準備が始まっていますが、高校によって出願日程が異なりますので、引き続き担任の先生と連携してください。

3 公立高校前期選抜と清明高校の受験準備について

- ①3学期始業式1月8日(水)に願書(願書以外に書類の必要な人はそれもの下書きを提出してください。
 - ②1/8(水)に公立前期受験料納付書を配付します。コンビニ・金融機関等でお支払いください。学校への納税証明書の提出日については、担任からお知らせします。
- *京都市立高校(西京、美術工芸、京都堀川音楽、京都工学院、堀川、日吉ヶ丘、紫野、開建)の受験料の集金については後日連絡します。

4 公立前期選抜願書以外の書類について

嵯峨野高校の京都こすもす科、鳥羽高校C方式と乙訓高校のスポーツ健康科学科、各高校のA2方式またはB方式、A方式の一部の高校(嵯峨野、北嵯峨、桃山、東宇治、京都すばる情報科学)については、願書以外の書類が必要となります。担任の先生から、記入するようにという指示があります。冬休み中に書いておきましょう。

5 作文・面接対策について

- ①作文が入試で実施される高校については、担任の先生から課題をもらい、冬休み中に練習しておきましょう。
- ②面接については、すでに面接問答の準備プリントを配付しています。まだ、書けていない人は必ず書いておきましょう。3学期に入ったら、クラスで面接練習をした後に、校長先生に面接官をしていただいて、面接練習を行います。

4月以降大変お世話になりました。ここ数日ますます寒くなっております。くれぐれもお身体ご自愛ください。来年もよろしくお願い致します。

長岡第三中学校進路指導部